

【山陰インバウンドニュース 2023年9月号】

令和5年9月28日
(一社)山陰インバウンド機構

観光人材育成事業「山陰ツーリズム人材育成塾」が開講しました！

当機構が島根大学、鳥取短期大学と連携し実施する観光人材育成事業「山陰ツーリズム人材育成塾」が開講を迎え、9月21日(木)に開講式、第1回知識習得講座を行いました。

3期目を迎える今年度は20名の受講生を迎え、およそ5か月間にわたる各専門家、実践者による講義やゼミ活動、先進事例の視察を通じ、山陰地域を観光によって活性化させようという意志、自らの観光ビジネス・活動を展開できる資質・能力、地域の多様な主体をつなぐ・巻き込むスキルを持つ山陰の観光中核人材の育成を目指します。

開講式に合わせて行われた第1回目の知識習得講座では、当機構事業推進部長の米村が講師を務め、受講生の皆さんへ山陰をはじめとした地方部の中での「観光」の現状や役割、求められている人材についてお話をさせていただきました。講義の後は人材育成塾第1期生のお二人にも加わっていただき、人材育成塾を経て現在実践されている活動の内容や地域、観光への思い、考えを共有するトークディスカッションを行いました。予定していた時間が足りなくなるほど質問も寄せられ、受講生の皆さんには、育成塾修了後のご自身の取組みを少しでもイメージする機会にさせていただいたのではないかと期待しています。

懇親会では初対面の方同士でもすぐに打ち解け、それぞれのビジョンや地域・観光への考えを熱く意見交換する姿が見られました。受講生の皆さんにはこの人材育成塾を十分に活用いただき、将来の山陰の観光を支える中核人材として、大きくご活躍いただけることを願っております。



今期は既に実践者として地域での取組みを深めている1、2期生の方々との交流をとおり、例年以上に受講生同士のタテ・ヨコの関係性を構築していくことや、より効果的に学びを深めていただくことを目指しています。

2月に予定されている最終報告会まで、こちらのインバウンドニュースでも大きなトピックごとに取り上げて紹介する予定ですので、是非ご覧ください。

全8回を予定している知識習得講座については、申込者限定でYouTube Live 配信を視聴いただけます。詳細は当機構HPでご紹介しておりますので、ページ内の聴講申込みフォームより、是非お申込ください。

知識習得講座案内ページ：https://www.sanin-tourism.com/news_dmo/information/11356.html

インドネシア、マレーシアで山陰地域の観光 PR を行いました

山陰インバウンド機構では、重点的に誘客促進に取り組む東南・東アジアの国々を対象に、JNT0(日本政府観光局)等と連携しながら海外で行われる個人旅行客向けの旅行博へ出展し、山陰地域の観光 PR に加え「Discover Another Japan」Pass のダウンロード・販売促進に取り組んでいます。

今回は8月下旬にかけて行われたインドネシア・ジャカルタでの「Japan Travel Fair2023」、また9月上旬にかけてマレーシア・クアラルンプールで行われた「MATTA Fair September 2023」の様子をご紹介します。



マレーシア ブースでの様子



マレーシア ブースでの様子

現地スタッフの力を借りながら、山陰地域や DAJP の PR を行いました



インドネシア ステージイベントの様子

アニメをはじめとした日本文化の人気が高く、連日多くのお客様が来場するイベントとなりました



インドネシア ブースの様子

※参加した職員の雑感より一部抜粋※

【ジャカルタ】

・訪日回数が多く地方をはじめとした新たな旅行地を求めている層と、日本に強い興味はあるものの訪日旅行は未経験という層にはっきり分かれる印象。

・アニメ人気が高く、山陰では青山剛昌ふるさと館(コナン)へ興味を持つ方が多くみられた。

【マレーシア】

・「鳥取砂丘」や「出雲大社」というワードは聞いたことがあってもどこにあるかは分からず、「山陰」の認知度はほぼ0。大阪や広島と合わせて説明して位置関係が何となく伝わる方が多く課題感もあったが、山陰の自然や風景に興味を持つ方も多かった。

今年度は残りシンガポール、台湾での旅行博イベントへの参加を予定しています。引続き山陰の観光PRに努めるとともに、今後の事業・取組みにも生かしていきたいと考えています。

参考：山陰・観光案内所等への外国人訪問者数

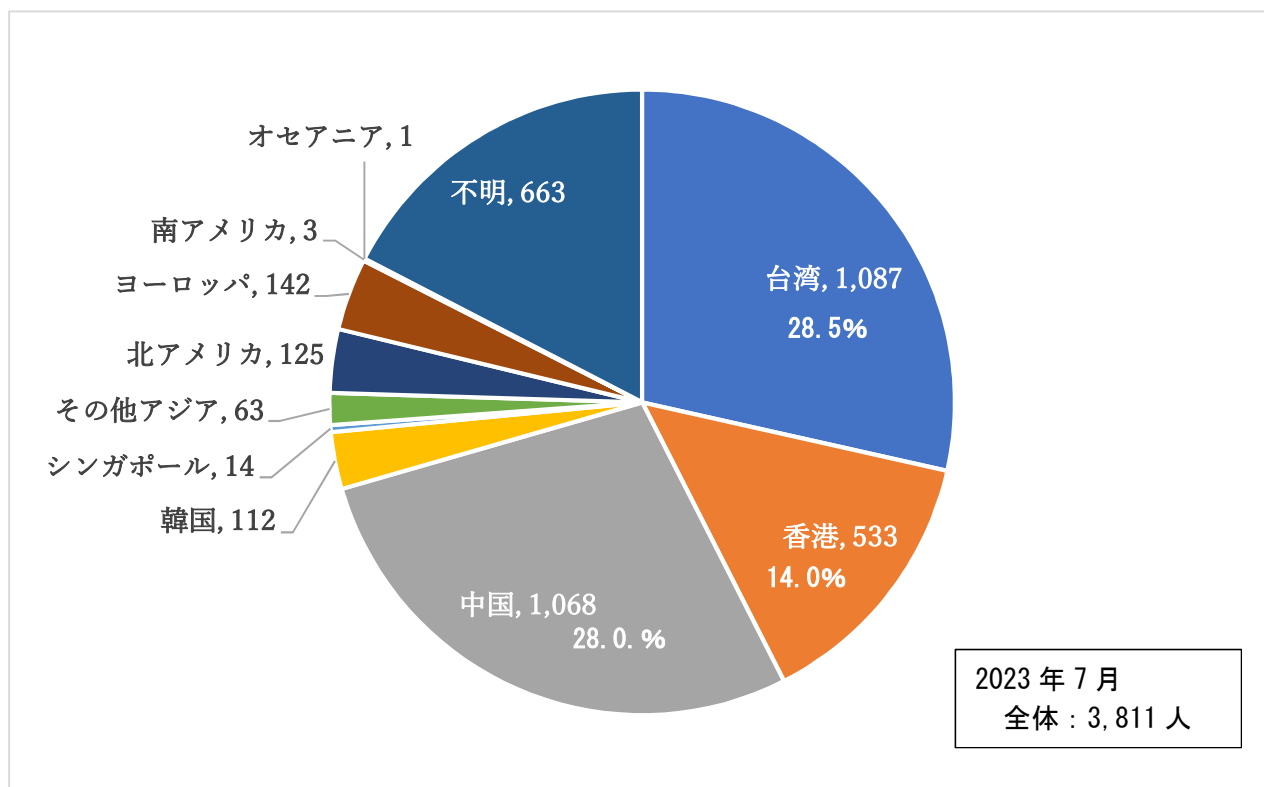
当機構では山陰両県の観光案内所・観光協会様等のご協力をいただき、毎月各案内所等へ訪問した外国人観光客数やその国籍について集計を行っています。

コロナ禍が落ち着きを見せ始めて以降、都市部とは時間差はありますが、山陰両県にも少しずつ外国人観光客の客足が戻りつつある状況です。(2023年6月：全体2,689人 前月比+1,122人)

山陰両県全体の外国人観光客の様子としてお知らせしますので、参考にご覧ください。

※各案内所等により細かな計測手法等には違いがあるため、あくまでも参考にご覧ください。

※今後継続してのお知らせは行わない場合もありますので、ご了承ください。



観光関連統計等

山陰への訪日外国人延べ宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査（従業員10人未満の施設を含む）

| 期間 | 山陰への訪日外国人宿泊者数（鳥取/島根） | 比較 |
|-------------------------------|--|---|
| 2023年6月 | 9,070人泊 (鳥取4,990人/島根4,080人) | (2022年6月) 2,020人泊 (2021年6月) 2,770人泊※ |
| 【参考】日本全体の現状(2023年6月) (速報値) | 9,339,670人泊 ※観光庁宿泊旅行統計調査 https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html | (2022年6月) 379,300人泊 (2021年6月) 245,430人泊※ |

※確定値